

PIPE-nextと組み合わせてご利用ください

PIPE-next

For Earth, For Life
Kubota

総合評価

現状のサービス水準を明らかにし、効率的な管路更新優先順位の決定を行う。



サービス水準レーダーチャート

更新優先管路一覧

費用対便益分析

- サービス水準レーダーチャート: 管網機能の評価結果をレーダーチャートで把握。
- 更新優先管路一覧: サービス水準の効率的な向上を指標に、管路更新優先順位づけ。
- 費用対便益分析: 費用対便益分析で更新効果を確認。

※水道事業者ごとのカスタマイズ製品です。

マッピングシステムとの連動

管路管理システム **WATERS** の管路データを出し、PIPE-next用の管網評価モデルとして利用できます。



WATERS
Waterworks Information System

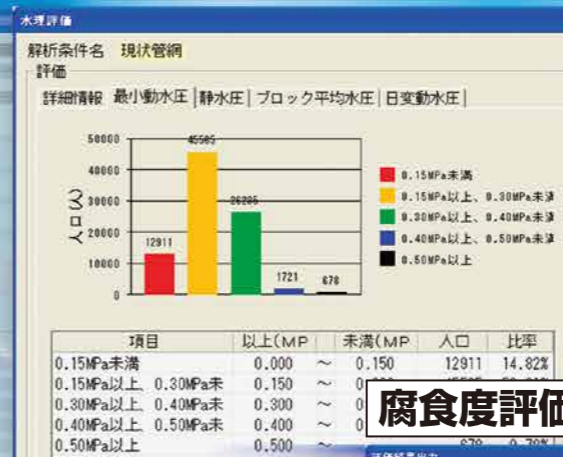
PIPE-next

- 管路管理システム **WATERS** のデータベースを有効に活用できます。
- 取り出し水量や地盤高等の属性データについても、自動変換することができます。
- 配水ブロックごとの管網評価モデルを作成できます。

管網評価支援システム

水道ビジョンの実現に向けて、水道管網を診断・評価

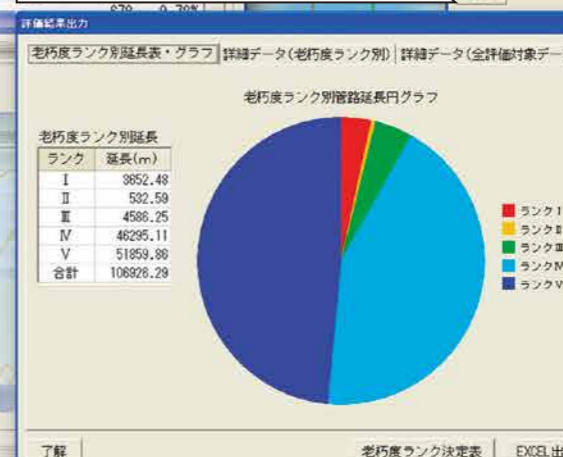
水理評価 水圧別給水人口



耐震性評価 管種別管路延長及び被害件数



腐食度評価 老朽管延長



水質評価 残留塩素濃度別人口



水質評価 残留塩素濃度別人口

重要度評価 応急給水拠点と配水ルート

科学的・定量的な管網診断

ホームページアドレス <https://www.kubota-kansouken.co.jp/>

水の未来に向かって!
株式会社 管総研
Kansouken Inc.

本社 : 〒661-8567 兵庫県尼崎市浜一丁目1番1号
TEL.06-6470-6300 FAX.06-4960-4560
東京支店 : 〒104-8307 東京都中央区京橋二丁目1番3号
TEL.03-5205-1990 FAX.03-5205-1994

<https://www.kubota-kansouken.co.jp/>

お問い合わせ

当社製品に関するお問い合わせご質問はこちらのヘルプデスクへ

システム操作等問合せ専用窓口 **0120-42-1964**

メールでのお問い合わせはこちら E-mail: wti_g.info.kansouken@kubota.com

配水管網の機能をあらゆる面から評価して、理想の管網構築を支援します。

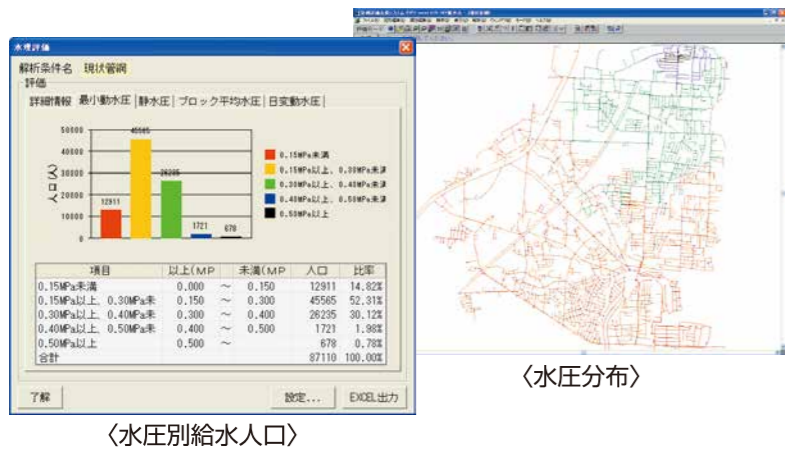
- PIPE-nextは「安全で安定した水道水の供給」のために、管路の評価・診断を支援するシステムです。
- PIPE-nextは長年培ってきた管路診断技術とマッピング技術を融合し、(株)管総研が独自開発したシステムです。

科学的・定量的な管網診断



水理評価 水道水の安定供給

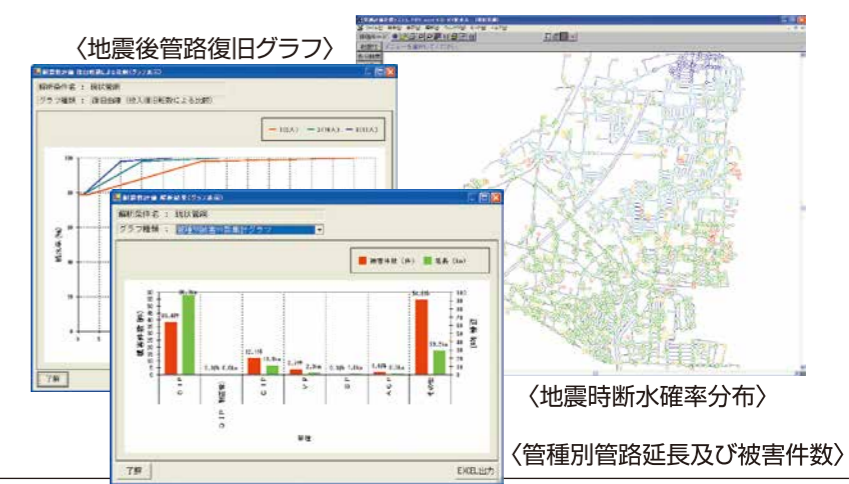
出水不良となる水圧の低い地域がないか、管路の布設替えのときに、どのくらいの口径にすることが望ましいか。



- 活用例
- 水圧の均一化
 - 配水区域のブロック化
 - 直結給水可能区域の拡大

耐震評価 地震に強い管網作り

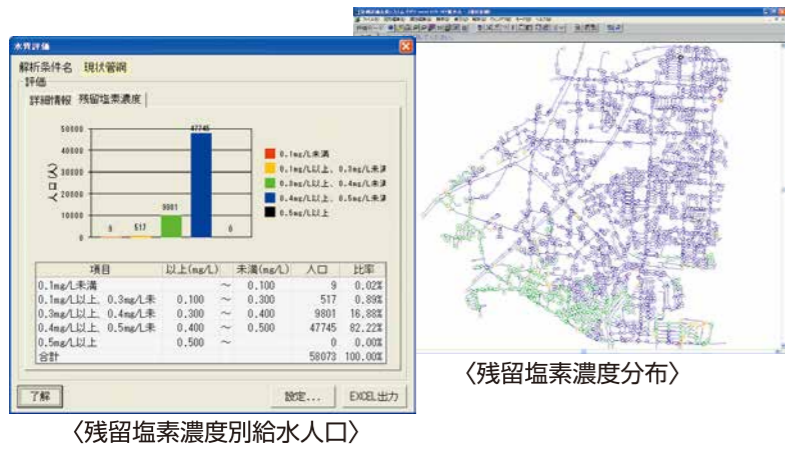
地震発生時の管路の被害状況や断水区域、地震後の復旧日数はどの程度になるのか。



- 活用例
- 既設管路の耐震評価
 - 耐震性向上対策(管路耐震化計画)
 - 地震後の管路応急復旧計画

水質評価 安全な水、おいしい水の供給

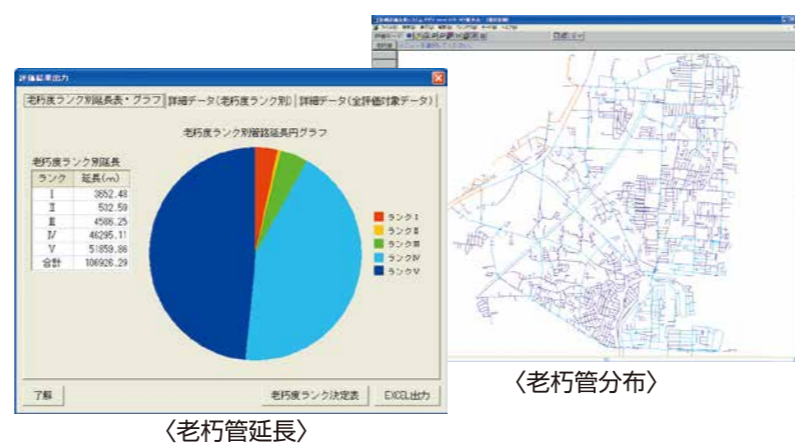
水道水中の残留塩素濃度を推定し、カルキ臭いといわれる高残留塩素濃度地域がないか。



- 活用例
- 適正な残留塩素濃度の制御・低減化
 - 滞留管路の水質改善対策(排水等)
 - 自動水質監視装置の設置計画(最適な設置場所)

腐食度評価 老朽管路の計画的な更新

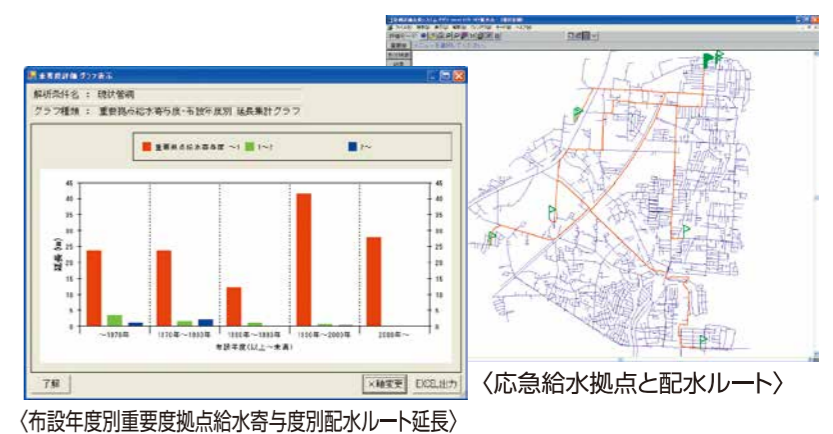
埋設環境により管体外面腐食がどの程度進んでいるのか、また10年後、20年後にどの程度進むと予測されるのか。



- 活用例
- 埋設環境の腐食性評価
 - 管路の防食対策
 - 効率的な管路更新計画

重要度評価 非常時にも対応できる管網作り

応急給水拠点までの配水ルートを抽出し、災害などの非常時にも対応できる配水ルートを確保できているのか。



- 活用例
- 応急給水拠点までの配水ルート維持
 - バックアップ管路の整備ルート選定
 - 幹線管路の耐震化計画